

## 1 平成 28 年 3 月期の連結業績（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

（百万円未満切捨て）

### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28 年 3 月期	88,078	△1.3	3,179	△7.1	3,373	△7.3	2,048	△2.5
27 年 3 月期	89,204	3.7	3,421	△16.8	3,637	△13.8	2,101	△18.7

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28 年 3 月期	90,036	38,505	41.4
27 年 3 月期	84,707	37,385	42.9

（注） 連結子会社は 9 社

## 2 平成 29 年 3 月期の連結業績予想（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通 期	84,000	△4.6	2,400	△24.5	3,000	△11.1	2,000	△2.4

※ 上記の予想は本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 3 当期の事業の概況および次期の見通し

### （1）事業の概況

建設業界においては、高水準の企業収益を背景として民間建設投資は堅調に推移したものの、公共投資が減少に転じたことにより、全体の需要は前年度を下回る水準で推移しました。また、技能労働者、資機材、車両等の不足が落ち着きをみせた一方で、労務費の高止まり、新規着工の遅れや工事の停滞による影響はなお強く残っております。このような経営環境の下、当社は顧客から選ばれ、市場で生き残る存在となるべく採算性を重視した受注に努め、売上の確保と収益の向上を図ってまいりました。

重仮設事業では、戦略的な観点から、資本業務提携先である太洋株式会社との間で西日本（沖縄を除く中国・四国・九州地区）における事業統合に踏み切り、平成 28 年 4 月からは当社グループの太洋ヒロセ株式会社が同地区の重仮設事業を担当する体制を構築いたしました。さらに、近年導入した、高強度腹起材「ヒロセメガビーム」やスライド式床板用鋼製型枠「フリースパンフォーム（通称 F S F）」などの提案型の商品については、顧客への P R 活動を継続することで採用実績を積み重ね、市場の拡大に努めてま

いました。また、工事部門においては、収益管理の取り組みを徹底し利益を確保しながら、引き続き施工品質の維持・向上に取り組んでまいりました。橋梁分野では、仮設橋梁材の品質・健全性向上に対する取り組みを強化するとともに、多発する自然災害の応急・復旧需要についても、迅速な資材供給に努めてまいりました。

補強土事業では、補強材にジオシンセティック製ストラップを使用した「GS補強土システム」を早期に市場に定着させ、主力商品のひとつとするべく部門を挙げて営業を推進したことにより、一定の成果をあげることができました。しかしながら、震災復興需要の一巡や公共投資の減少など、全体の需要減による影響を覆すまでには至らず、課題も残すこととなりました。

## (2) 次期の見通し

今後のわが国経済につきましても、政策効果の波及による成長軌道への回帰が強く望まれるものの、消費税率引上げなど将来不安に向けた節約志向により内需の回復は遅れており、減速した中国・新興国市場の反転時期についても慎重な見方が多いことから、景気が足踏み状態を脱せるかは楽観視できず、下振れリスクも想定されます。建設業界においては、震災復興関連事業、首都圏の再開発やインフラ整備、東京五輪に向けた関連工事の需要などが見込まれる一方、地域によっては公共工事の減少が予測され、さらに人手不足に起因する着工遅延・原価高止まり等の構造的な問題も継続すると予想されることから、全体としては、引き続き厳しい環境となることが懸念されます。このような経営環境の下、当社は、今一度、商売・事業の基本に立ち返り、その基本を徹底することで、お客様にとって安全で安心な商品・工法・技術を提供し、いかなる時でもご満足頂けるよう取り組んでまいります。

## 4 役員の変動（平成 28 年 6 月 24 日付）

### (1) 取締役の変動

取 締 役	村田 和隆	産業リーシング(株)代表取締役社長
-------	-------	-------------------

### (2) 新任監査役候補

社外監査役	佐野 正樹	非常勤
-------	-------	-----

### (3) 退任予定監査役

社外監査役	津田 尚廣	非常勤
-------	-------	-----

### (4) 執行役員の変動

常務執行役員	遠藤 晃（昇任）	総務人事部・法務室・経理部・事務管理部・ 経営監査部担当兼業務管理部長
常務執行役員	志賀 雅博（昇任）	ヒロセアジア(株)代表取締役社長
執行役員	山田 健二（新任）	重仮設事業本部名古屋支店長

以 上